

社員リスト作成例

組織診断Mではお好きな分類1つ、組織診断Lではお好きな分類2つを診断できます。

分析してみたい分類を選び、
例を参考にグループ分けをした社員リストを作成してください。
※社員リストに指定のフォーマットはございません。WordでもExcelでも結構です。

分類とは？

例えば・・・支店別、部署別、社内評価別、
勤続年数別、世代別、役職別、男女別などです。

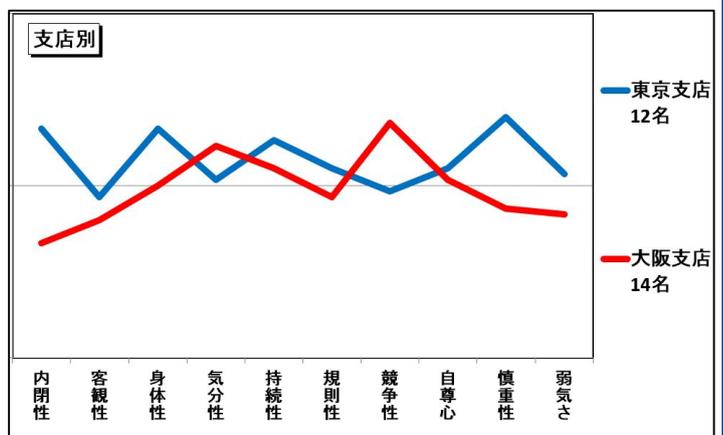
例1 支店ごとの特徴や課題を知りたい、支店別に比較したい場合

→分類を支店別にして、支店が分かる社員リストを作成してください。

《社員リスト》

	名前	支店
1	島里 ○郎	東京支店
2	佐藤 ○夫	大阪支店
3	森川 ○雄	東京支店
4	秋田 ○郎	大阪支店
~~~~~		
8	原 ○雄	大阪支店
9	近藤 ○輔	大阪支店
10	山田 ○彦	大阪支店
~~~~~		
23	和田 ○恵	東京支店
24	倉本 ○司	東京支店
25	中村 ○哉	東京支店
26	辻本 ○美	東京支店

《診断結果グラフ》



支店ごとの傾向や課題の発見に活用できます

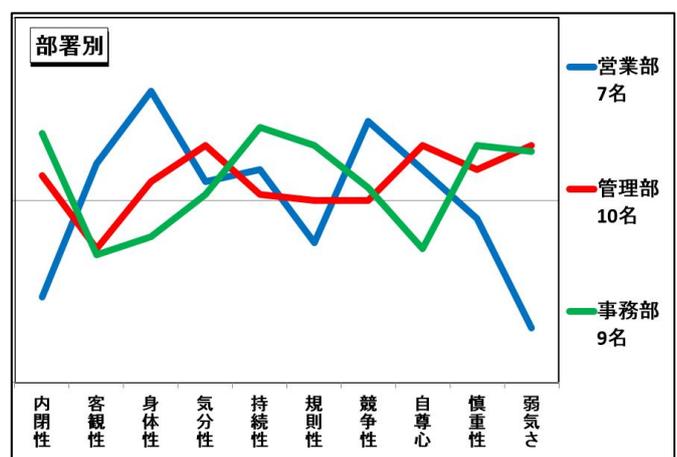
例2 部署ごとの特徴や課題を知りたい、部署別に比較したい場合

→分類を部署別にして、部署が分かる社員リストを作成してください。

《社員リスト》

	名前	部署
1	島里 ○郎	営業部
2	佐藤 ○夫	営業部
3	森川 ○雄	営業部
4	秋田 ○郎	営業部
~~~~~		
8	原 ○雄	管理部
9	近藤 ○輔	管理部
10	山田 ○彦	管理部
~~~~~		
23	和田 ○恵	事務部
24	倉本 ○司	事務部
25	中村 ○哉	事務部
26	辻本 ○美	事務部

《診断結果グラフ》



部署ごとの傾向や課題の発見に活用できます

社員リスト作成例

例3 社内評価別に比較して、

自社オリジナルの採用基準を作りたい場合

→分類を社内評価別にして、社内評価が分かる社員リストを作成してください。

社内評価別 社員リストの作り方

①採用基準を作成したい職種を決めてください

営業で優秀な人材と事務で優秀な人材の特徴は異なります。営業職を採用する際に使う採用基準を作りたい場合は営業職の社員のみを評価分けしてください。

②評価A・評価B・評価Cの3グループに分けてください

貴社で活躍している社員をAグループ、伸び悩んでいる社員をCグループ、AでもCでもない社員をBグループに設定してください。

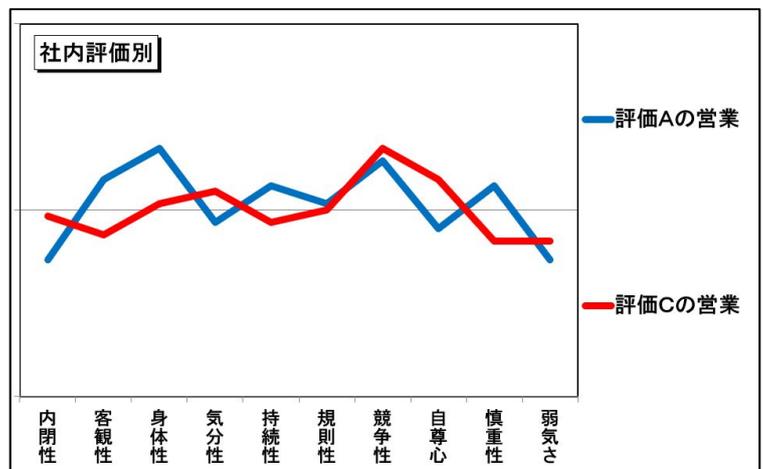
※AグループとCグループは5名以上いることが望ましいですが、人数合わせのためにそれほど成果をあげていない社員をAグループに入れてしまうと診断結果の精度が下がるのでご注意ください。

※診断結果は、両グループの違いが分かりやすいようにAグループとCグループのみを表示します。

《社員リスト》

	名前	評価
1	村岡 ○子	評価A
2	伊藤 ○也	評価A
3	山内 ○史	評価A
4	吉岡 ○明	評価A
5	中石 ○志	評価A
6	島里 ○郎	評価B
7	秋田 ○郎	評価B
8	高松 ○男	評価B
9	山元 ○哉	評価B
10	黒川 ○子	評価B
11	佐藤 ○子	評価B
12	中川 ○士	評価B
13	森川 ○雄	評価C
14	鈴木 ○茂	評価C
15	塚本 ○剛	評価C
16	萩原 ○郎	評価C

《診断結果グラフ》



貴社で活躍している社員(=評価A)と伸び悩んでいる社員(=評価C)の傾向や、両グループの違いが分かります。

→この診断結果グラフをもとに、自社オリジナルの採用基準を作成してください。

※ご希望の方には、組織診断の診断結果ご納品後、《CUBICコンサルタントによる無料電話フォロー》にて採用基準作成のアドバイスもさせていただきます。

採用基準について詳しくは
弊社ホームページ「採用基準を作ろう」ページをご覧ください